

としまち研会報 第22号

おいらのまち

2006.7

発行 NPO都市住宅とまちづくり研究会 理事会

地域とのつながり～神田東松下町・千桜広場の完成～

としまち研の事務所がある神田東松下町の町内には、かつて「千桜小学校」がありましたが、人口減少や人口構成の変化の中で統廃合の対象となり、廃校となりました。その後、千代田区内にある私立の学校の建替えや改修の際の臨時校舎として使われていましたが、先般、維持管理上の問題で解体撤去されました。



川島さん（としまち研）
餅つきの様子

町会としては、解体をはじめる前に、卒業生や地元の皆さんで「お別れ会」を行い、数百名が参加しました。そして、解体後に約1,000坪の広場となった千桜小学校跡地で、今度は「千桜広場完成 町会夏の集い」が行われました。二百五十人余が参加し、梅雨の合間のひと時を楽しく交流しました。

葛西さん（東松下町会青年部長、としまち研理事）指導のもと、私どもの事務所からも4人が朝早くからスタッフとして参加しました。テントの設営、野菜きり、もち米ふかしからはじまり、来賓などの接待、餅つき、餅の取り分け etc. イベント開始

時間からの2時間半はあっという間に経過し、お開きになりました。

イベントには、焼きそば・フランクフルト・焼きとうもろこし、生ビール、町内にあるソムリエ協会からのワインの差し入れ、西瓜割りその他の子どもたちの遊びなどもあって、大人も子どもも大喜びでした。

そこで私は近くのある町会の元町会長さんから「としまち研が取り組んできたコーポラティブハウスの意義がよくわかった。これまで誤解していたところもあるかもしれない。地域のためにがんばってほしい。」という主旨のお話をいただきました。とにかくうれしい限りです。

久しぶりに大いに汗をかき、神田地域のいろいろな方と接点をもつ機会ともなり、改めて地域社会を守ってきた庶民の歴史の重みを感じた一日でもありました。（としまち研理事長 杉山昇）



西瓜割りに集まる子供たち



婦人部の皆さんも頑張ってます

第5回「神田を歩こう」を開催しました



全員揃いましたか？

第5回の歩こう会（年2回開催）は、例年より1ヶ月遅れの6月10日（土）に開催しました。雨が心配でしたが、当日は幸い曇り空で、散歩にはほど良い日和でした。

今回は、神田を少し離れ、竹橋から皇居東御苑内を歩くコースを中心にしました。この御苑は「知る人ぞ知る」、都会のオアシスの穴場です。

当日は、さつきのシーズンが去ろうとしていましたが、見事な花ショウブを楽しむことができました。しかし、御苑内の散策をゆっくり楽しんだ反動が出て、

ゴールであるニコライ堂までの時間が足りなくなり、かなりの強行軍で進んでしまいました。神保町界隈をゆっくり歩きながら史跡等を楽しもうとされていた参加者の方には、大変申し訳ないことをしました。

また、その後の懇親会も、場所や参加費、進め方等大勢の方に気軽に参加し楽しんでいただくために、もっと検討を加えなければならないことも感じました。こうした反省点は、次回の歩こう会に活かしたいと考えております。

（としまち研理事 市野恵司）



出発前の集合写真

一木会ご報告(原則、毎月第一木曜日に COMS HOUSE で行う勉強会・交流会です)

第130回一木会(2006.6.1)

相模原市を中心に活躍されている NPO相模原マンション管理組合ネットワークの朝野浩行氏に「長持ちマンションの作り方」というテーマで、既存マンションの外断熱による改修の事例紹介等を中心にお話をさせていただきました。

外断熱は、魅力ある工法ですが、地域性やコストなどの点でなかなか普及しません。青梅や仙台の外断熱により改修したマンションの魅力を語っていただきました。



第131回一木会(2006.7.6)

学生時代から団地に関心を持ち、日本住宅公団に入って仕事にし、今は設計事務所に勤務するかたわら「団地再生」に取り組む戸辺文博氏に「既存共同住宅団地の再生に関する提案募集」(ベターリビング主催)において優秀提案に選ばれた『DANCHI(団地)ルネサンス』(団地が抱えている切実な高齢化問題に対して、住棟南側へのエレベーターの増設と2戸1化を組み合わせるといった大胆な再生提案)を熱く語っていただきました。



今後の一木会予定

8月(8月3日)【第132回一木会】

神奈川傾聴塾 指導者の谷口照子さん テーマ:「傾聴(けいちょう)」

9月(9月7日)【第133回一木会】

ある方と交渉中 お楽しみに

『コーポラティブハウスの作り方』感想をいただいております

5月に発売になりましたとしまち研の本「コーポラティブハウスの作り方 知りたい・住みたい・つくりたい」をお買い求めいただいた皆さま、ありがとうございます。本を読んでもらった方から早速感想が届いておりますので、ここで紹介させていただきます。

(株)関西総合研究所(KIDS) 松元隆平さま

・・・皆さんのまちづくり・住まいづくりにかける思い・情熱と協働の取組みの貴重な成果が素晴らしい形で一冊の本にまとまりましたね。活動の進め方や実務のノウハウ本としても内容豊かな上に、つい引き込まれて読みふけってしまう(真にユニークな事例だけが持つ)面白さを内包していて、コーポラティブハウスとまちづくりについての従来の本に比べて数倍楽しい本になっていると思いました。

ハウジングアンドコミュニティ財団 専務理事 神田重信さま
大変内容の詰まった本で、感心しました。

Hiroshima21 高田由美さま
経験したから言えること、苦労の末に決めたこと、失敗から学んだことなどが惜しみなく書かれているコーポラティブの教科書のような本。
(ホームページのブログでご紹介いただきました。)

高崎経済大学 助教授 大野 武さま
これまでのとしまち研の活動の集大成とも言えるもので、今後のまちづくりのあり方に大きな影響を与えるであろう大変有意義な成果であると思いました。



発売中です

また、読売新聞・雑誌『プレジデント』・東京新聞に本の紹介記事が掲載されました。
今後も皆さんからの感想をお待ちしております。なお、本の購入をご希望の方は、としまち研事務局にご連絡ください。特別価格でお分けしております。

コニファーハウス（西神田）が竣工しました

前号で上棟をご報告したコニファーハウスが7月28日に竣工を迎えました。梅雨に入って、雨天により足場の解体が遅れるなど、工事スケジュールに影響しないかと天気予報を気にしながらの毎日でしたが、予定通り竣工することができました。

昨年の3月に建設組合を設立してから、共用部の検討、住戸内設計、管理の検討など短期間に多くの打合せと検討会を重ねてきました。地権者2名と新たな参加者4世帯による小規模な組合であったため、全ての会議がほぼ全員参加で、組合員全員の意見を繁栄させながら十分な検討ができました。会議の議題が盛りだくさんで、理事長には運営等でご苦労をおかけしましたが、組合員の皆さんも自分たちの家づくりに多くのエネルギーを費やした分、出来上がった我が家に対する愛着は大きいものと思います。

施主検査を経て8月26日に引渡しとなります。ひとつの節目としての竣工ですが、建物の引渡しまで、まだまだ気を引き締めて取組まなければなりません。組合員の皆さん、もうしばらくお付き合いください。

また、引渡し前の8月20日には組合員さんと建設会社のご協力を得て、見学会を開催します。コーポラティブハウスへの参加を検討されている方など、多くの方に見学していただければと思っております。是非お出かけください。

（としまち研副理事長 坂口耕司）



足場が取れてすっきりと

飛鳥山コーポラティブハウス 工事状況

来年2月の引渡しに向けて現在、6～7階のコンクリートの打設をしているところです。ご近所の建物と比べると、だいぶ高くなってきました。組合活動としては、共用部の変更について検討会を行い、7月の総会で共用部の変更工事契約をしました。今後は管理の検討会を中心に行っていく予定です。

先日、工事現場の三島所長の案内で初めて工事現場に入り、3階までの躯体状況を見学しました。躯体の状態は写真にもありますが、きれいに仕上がって

いました。サッシはまだついていませんが、眺めは都心住宅の低層階とは思えないほどよく、向かい側にある飛鳥山公園の緑がとてもよく見えました。桜の季節は自宅で充分お花見ができそうです。

これから暑くなって、現場の皆さんには大変な時期だとは思いますが、気を引き締めて施工していただければと思います。よろしく願います。

（としまち研事務局 飛澤玲奈）



内部の様子



ずいぶん高くなりました

上十条コーポラティブハウス 解体工事が始まりました

6月10日、北区の相談事務所で「施工会社のヒアリング会」を大勢の組合員の参加で行いました。施工会社からは、社長や営業責任者、現場所長予定者等数名が出席し、組合員から住い手ならではの鋭い質問が飛び出し、あっという間の一時間でした。それぞれの会社の意気込みや、現場所長の人柄を感じることでできたヒアリング会となりました。組合員は各々「ヒアリングを終えての評価個票」を記入し会社選定の参考資料としました。その後、設計者との間で工事費の詰めを行い、7月2日の組合総会で工事を株式会社丸二（COMS HOUSE・緑桜館・Kなど施工）に決定しました。

建設予定の敷地に住んでいた地権者は、それぞれ6月中に仮住居に引越しました。生まれてこの方一軒家にしか住んだことのない方が、マンション住まいとなり戸惑い困ったことも多いと聞きましたが、これまでは設計打合せにも参加しなかった奥様が設計打合せに参加し、マンション暮らしで困ったことを、「新しい住居ではそのようなことが無いよう間取りに工夫した。」と話していました。何事も新しい住いに結び付けて考えている様子はほほえましい限りです。

7月18日から解体工事に入り、8月19日には起工式を迎えます。組合員総数36名の建設組合です。しっかり準備して式典と直会（なおりい）に臨みたいと思います。

（としまち研 杉山洋子）



雨の中の解体作業

としまち研掲示板

共同建替え部会・コーポラティブ住宅部会

6/15(木)・7/21(金)に合同部会を行いました。次回は8/24(木)になります。

・コニファーハウス(西神田コーポラティブハウス)

6/25(日)に第8回総会・7/17(月・祝)に第9回総会を行いました。8/6(日)に建設組合最後の総会を行います。

・飛鳥山コーポラティブハウス

7/16(日)に第8回総会を行いました。
参加者を引き続き募集しています。ご興味のある方がいらっしゃいましたらご紹介ください。

・上十条コーポラティブハウス

6/18(日)に管理検討委員会・6/30(金)に拡大理事会・7/25(火)に共用部検討委員会を行いました。
8/5(土)には第4回総会、8/19(土)に起工式を行う予定です。

・NPO全国コープ住宅推進協議会 学習会

6/3(土)に「東京神田における地権者参加型コーポラティブハウス見学会・学習会」を開催し、神田にあるコーポラティブハウスとクレアール神田を見学しました。

福祉部会

7/11(火)に部会を開催しました。

・『懐かしい映画を観る会』開催情報

6/17(土)は『キューボラのある街』、7/8(土)は『ALWAYS 三丁目の夕日』を鑑賞しました。次回は9月を予定しております。詳細が決まり次第ご案内します。

団地・マンション再生部会

7/13(木)に部会を開催し、今年度の活動方針について検討しました。

総務部会

7/4(火)に部会を開催しました。次回は9/14(木)になります。

新入会員の紹介

・町田誠さん(賛助会員)が入会してくださいました。
今後ともよろしくおねがいいたします。

地域イベント

・8/26(土)に神田駅東連合町会の青年部主催イベントを今川中学校跡地で開催します。

はじめまして

6月から事務局に勤めることになりました五十嵐です。コーポラティブ住宅のこと、地域のこと、はじめてのことばかりで、皆さんに教えていただきながら日々勉強という毎日ですが、やりがいのある仕事だと気持ちを新たにしています。どうぞよろしくお願いたします。

(としまち研事務局 五十嵐敦子)

結婚しました

この度、池田祥さん(設計事務所勤務)と結婚しました。挙式当日に企画いただいた「祝う会」では、思わぬ告白をさせられたりしながらも、とても楽しい時間を過ごさせていただき、関係者の皆さまに、大変感謝しています。まだ2週間ですが、共同生活というのは、改めて自身の暮らしを見つめ直すことなのだと感じています。視野を広げ、(家庭では充電しつつ)また仕事にも取り組んでいきたいと思えます。

(としまち研 宮本愛)



編集後記

暑中お見舞い申し上げます。

今年の梅雨は雨が少ないかと思っていたら、ここに来て各地で雨の被害が出ています。大雨というよりは断続的に降り続く雨によってものすごい被害が出ているようですね。

さて、もうそろそろお盆休みです。皆さんはどこかご旅行を予定されていますか? 皆さんからのお土産話を楽しみにしています。

(事務局 飛澤)

〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町 33 COMS HOUSE 2 階
tel 03-5207-6277 fax 03-5294-7326
E-mail info@tmk-web.com ホムページ http://www.tmk-web.com/
皆さまのご意見、ご感想をお待ちしております。

としまち研現在の会員数
正会員 57人 賛助会員 31人
編集発行人 比護彰彦
事務局担当 飛澤玲奈

